

重点施策 7 市民総参加のスポーツと健康教育の推進

【施策方針】

生涯にわたって、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるよう、スポーツ・レクリエーション活動の充実を図り、市民が健康で明るく生活できるよう努める。

【実施状況】

(1) 主な施策・事業

- ① 生涯スポーツの振興
- ② スポーツ活動体制の充実・強化、学校体育との連携
- ③ スポーツ・レクリエーション施設の整備、野外活動の推進

(2) 施策・事業の実施状況

① 生涯スポーツの振興

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、多くのスポーツイベントを中止または延期せざるを得ず、スポーツに親しむ市民の拡大と継続したスポーツの推進を図ることが難しい状況ではあったが、感染対策を講じながら、すべての市民が健康で明るく生活できるよう努めた。

・市スポーツ協会への助成を通じて、優秀な成績を収めた方の顕彰や、スポーツ大会の開催、全国大会などへの出場者に助成を行うなど、スポーツ活動の振興を図った。

・スポーツ少年団への助成を通じて、体験発表会（収録による開催）、ソフトボール大会、サッカー大会を開催した。また、大会の参加や開催を促進し、競技力の向上に努めた。

・公認スポーツ指導員等の資格取得に対して助成を行うなど、指導者の育成及び確保に努めた。

・社会体育施設の保守点検を適宜行い、不良箇所の修理を行うことにより、安全で快適なスポーツ、レクリエーション活動の環境整備に努めた。

② スポーツ活動体制の充実・強化、学校体育との連携

市民のスポーツ活動の場として、学校体育施設を開放し、広くスポーツの健全な普及促進と健康増進を図るとともに、学校体育との協力体制の推進に努めた。

・学校施設の体育館及びグラウンドの開放を行い、市民へのスポーツ、レクリエーション活動の場を提供した。

・国や県の新型コロナウイルス警戒レベルに合わせて、体育施設の利用者に対して、利用制限や注意喚起を行い、感染拡大防止に努めた。

③ スポーツ・レクリエーション施設の整備、野外活動の促進

児童生徒の自然とのふれあいの中での豊かな人間性を養う野外活動の展開を図った。

- ・マウンテンバイクの貸出し事業を実施するとともに、定期的にマウンテンバイク教室を実施し、競技の普及促進に努めた。
- ・スポーツセンタープール改修工事、エアコン取替工事、日土東グラウンド倉庫設置工事、舌田グラウンドブロック塀撤去改修工事を行った。

【事務事業点検評価委員意見】

- コロナ禍でのスポーツイベントが中止または延期が多くなり非常に残念であるが、感染対策をしっかりと講じ、できるものから開催行事を増やしていけたらよいと思う。
- 生涯スポーツの振興については、市スポーツ協会やスポーツ少年団等への助成を通して、スポーツ活動の振興、競技力の向上、指導者の育成が図られるよう、今後とも支援をお願いしたい。中学校における部活動の外部指導者の育成は急務である。
- 学校体育施設の開放は、市民スポーツの礎であり、学校体育との連携は大変重要である。今後ともスポーツ活動の場を提供していただきたい。施設の老朽化に伴う改築・補修についても随時計画的にお願いしたい。
- 近年盛んになっている野外活動の施設整備について、県外からのキャンプ等の受け入れを積極的に行えるよう充実できれば良いと思う。

【自己評価】

- 1年延期となった東京オリンピック聖火リレーも密集対策のため沿道での観覧をなるべく控えていただくようインターネットでの観覧呼びかけやセレブレーション会場への入場を事前申込制にするなど、新型コロナウイルス感染対策を行い実施することができた。また、8名のランナーが聖火を繋ぎ、オリンピック本大会開催に向けて機運醸成を図ることができた。今後予定している各スポーツイベントでも、参加者の安全に注意し、感染対策を十分に行なったうえで内容や規模等を工夫したい。
- 引き続き、市スポーツ協会やスポーツ少年団等への助成を行い、大会の参加や開催を促進し、競技力の向上、指導者等の育成を図る。また、成績優秀者については表彰や懸垂幕を掲示し、顕彰する。
中学校における部活動の外部指導者の育成については、教員の負担軽減が求められる中、生徒がスポーツを行う機会が失われることのないよう学校や学校教育課、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ組織と連携し運用方法を検討したい。
- 各学校と連携し、学校行事や部活動と調整しながら、多くの市民にスポーツ活動の場を提供したい。施設の補修について、利用者が安全にまた、少しでも快適に施設利用できるよう、随時実施したい。
- キャンプ場等の野外活動が本格的に行なえる施設が無い場合、必要に応じて、関係課と施設整備について検討したい。